

“寝ている間に息が止まっていますか？”

睡眠時無呼吸症候群 (SAS)

〔SASが引き起こす主な合併症〕

糖尿病
1.5倍

高血圧
2倍

虚血性心疾患
3倍

脳血管疾患
4倍

健康な人との比較 (米国の調査報告より)



当院では新しい検査機器導入による睡眠時無呼吸検査を行っています。

SAS治療方法の決定まで

- 問診の結果 SAS (睡眠時無呼吸症候群) の可能性が疑われる場合には、具体的な検査へと進みます。
- 自宅で手軽にいびきや呼吸をチェックする簡易型検査の後、必要であれば1泊入院で精密検査 (終夜睡眠ポリグラフ検査) を行います。
- 精密検査では、睡眠状態や呼吸状態を調べるために色々なセンサーを装着しますが、痛みを伴う検査ではありません。いつも通りに寝ている間に検査は終了します。

問診

スクリーニング・
簡易検査
(自宅での検査)

確定診断
(入院検査)

治療方法の
決定

〔主な症状〕

- ・習慣性の強いイビキ
- ・夜中に何度も目が覚める
- ・起床時の頭痛
- ・日中の眠気、倦怠感 等

以上のような症状がある方は、お気軽に外来スタッフまでご相談ください。

当院では、循環器・呼吸器の各専門医がSASだけではなく、合併する生活習慣病に対しても診断と治療を行うことが可能です。

